

議会報告・意見交換会報告書

(4班)

開催日時	令和5年11月13日(月) 午後7:00 ~ 午後8:25		
開催場所	小野公民館		
出席議員	議員名①	(班長) 原田裕文	・司会・進行 ・閉会挨拶 ・開会挨拶 ・記録 ・資料説明
	議員名②	石橋邦彦	・司会・進行 ・閉会挨拶 ・開会挨拶 ・記録 ・資料説明
	議員名③	梶原信幸	・司会・進行 ・閉会挨拶 ・開会挨拶 ・記録 ・資料説明
	議員名④	中島章二	・司会・進行 ・閉会挨拶 ・開会挨拶 ・記録 ・資料説明
	議員名⑤	佐藤孝彰	・司会・進行 ・閉会挨拶 ・開会挨拶 ・記録 ・資料説明
	議員名⑥		・司会・進行 ・閉会挨拶 ・開会挨拶 ・記録 ・資料説明
主な意見・要望・回答	<p>(A氏)</p> <p>公共交通機関について、市内は循環バス等が100円で運行されているが、小野地区では日田バスが運行されており、免許返納者が医者などに行く場合、バス代が高い。それに変わるデマンドバスやコミュニティバスがあり安くすんでいる状況があり小野地区は他の地域に比べる差別されているのではないかとと思われる。それに対して市の方で助成はできないかお尋ねします。</p> <p>次に浄化槽設置について、説明書には日田市内の全ての河川の生活排水による水質汚濁防止を目的となっているが、住宅以外は対象外となっているが水質汚濁防止の観点から住宅以外も含まないと不公平ではないかと思えます。さらに7月の水害で、住宅以外の浄化槽に土砂が入り、その撤去清掃の費用に対しても補助が無い、そこに対しても考える余地はないのかお尋ねします。</p> <p>農地、農業施設に多くの災害が出ているが、補助率はどのくらいか。29年の災害では、激甚災害を受け95%くらいの補助率だったが、今回も含め過去3回にわたり災害が発生する地域での農業の継続にあたり、前回やそれを上回る補助率をお願いしたい。</p>		

議会報告・意見交換会報告書

(4班)

開催日時	令和5年11月13日(月) 午後7:00 ~ 午後8:25
開催場所	小野公民館
主な意見・要望 回答	<p>(議員)</p> <p>公共交通について、民間バスが運行中の地域での公共交通の運営については、民間を圧迫する恐れがあるため現時点では難しい。利用者の運賃への助成に対しては、執行部に対して意見として伝えます。</p> <p>浄化槽設置の補助については、水質汚濁防止の観点から住宅以外の施設についても寄与していることから担当課に伝えます。</p> <p>(議員)</p> <p>災害補助について、国の補助につきましてもは工事費が40万円以上、市につきましてもは10万以上200万円未満で、国の補助率は未定です。市の補助率は激甚指定を受けておりますので、20%増で農地が70%と農業用施設、農道は85%となります。国の方は申請が終わっていますが、市の方は予算があるとのことで、申請は可能です。</p> <p>(B氏)</p> <p>日田市は、補助率が農地で70%、農業施設等で85%となっておりますが、農家の負担率では農業施設で豊後高田市や大分市では0%、農地では豊後高田市で15%負担、大分市では20%負担で日田市は30%と高いが、他と比べて負担が下がらないかお尋ねします。</p> <p>(議員)</p> <p>その状況は把握しており、持ち帰って担当課に伝えます。</p> <p>(C氏)</p> <p>小野小学校は現在生徒数が20名、来年度に2名の入学者の予定があり、生徒が少ない状況ですが、減少による閉校等はないと聞いておりますが、もし閉校等になれば人口減少がさらに進む、今でも小野小学校は市内で1番生徒数が少なく小野地区は人口減少数も3番に高い状況下の中で、皆さんがどう考えているのかお尋ねします。</p> <p>(議員)</p> <p>重点項目以外の質問ですので、後でお答えをします。</p>

議会報告・意見交換会報告書

(4班)

開催日時	令和5年11月13日(月) 午後7:00 ~ 午後8:25
開催場所	小野公民館
主な意見 ・ 要望 ・ 回答	<p>(E氏)</p> <p>議員さんこれから大変だと思います。行政は公平公正で今後効率性が問われる中で、人口減少は難しい課題だと思います。皆様にはお願いですが、公共交通に対する考えや交通弱者の対応の中で、国会でライドシェアが論議されておりますが、これが通った場合に市としてこの制度を利用する考えはあるのか、さらに人口減少が進む中で、住民は生活するにおいて、色々な要望をされていくわけですが、財源が潤沢な場合はいいですが、現実はずごく厳しいと思います。</p> <p>例えば、清掃センターの問題、市が持っている公共施設の補修や建替え等は、相当シビアに考えなければ、沢山の予算がここに使われる。厳しい現実がある中で、公平公正や公益性を考える中で、議員の皆さんも地域の代表であるが、高い視点で物事考えて頂き、効率性や守らなければならないことを含めて、各論の話をやっても、これからは総論の話合いの中で、グランドデザインをえがきその中で、各論を進めて欲しい。</p> <p>(議員)</p> <p>ライドシェアは地域の中で、住民同士が乗合で車を利用し、運転手にいくらかの運賃を支払う制度です。担当課でも議論をしておりますが、そこで、なにがネックかと言いますと事故があった場合、誰が責任を持つのかで、ライドシェアを進めるのは難しいとなり止まっている状態です。</p> <p>(E氏)</p> <p>ゼロリスクだからといいますが、これだけ高齢化社会のなかで、住民自治をやっていけるのか、ゼロリスクはありえない。ゼロリスクをだすと言うことは、問題解決をしないことだと思います。そのためには保険や制度がある。ゼロリスクを前面にだすと、なにをやろうとしてもできなくなるのではないかと。</p> <p>(議員)</p> <p>そう言った意見があったことを伝えます。</p> <p>(F氏)</p> <p>水害の農業施設、農地の復旧問題については、市負担を考えた場合は、十分な市の財政状況や、農家の尋常からすれば、市については、もっと大きな負</p>

議会報告・意見交換会報告書

(4班)

開催日時	令和5年11月13日(月) 午後7:00 ~ 午後8:25
開催場所	小野公民館
主 意 見 ・ 要 望 ・ 回 答	<p>担と一歩踏込んだ更なる負担を市にはして頂きたいと思います。</p> <p>私たち共産党がピラを出しており、議員の皆さんもご覧になっていると思います。国の補助区分につきましては、激甚災害法による95%や98%の補助とは別に3%の交付税がつくことになっており、市の負担はこの3%が95%98%に上乗せできれば本当に千何百万円単位になってくる。しかも千何百万円には、95%の区分には市の起債ができると聞いています。そのうちの95%の内の90%については、国が交付税措置をする。実際に千何百万円の市の負担のその一割位しか市の負担は起こらない結果になる。そうであれば農家や農業施設に関わる人達の負担を思いきって軽減することに踏出すべきだと思います。田を所有しているが施設に入って田を作れない方がいる。その場合、営農法人に頼むことになり、大鶴あたりでは営農法人が手をだして色々やらざるをえない、そうしないと経営が成り立たないと聞いています。この状況を考えた中で、これまでの制度を超えた市の負担を市に迫って頂きたい。</p> <p>(議員)</p> <p>補助率については、ご意見を受け賜っておきます。</p> <p>(G氏)</p> <p>小野谷の農事組合長をしており役員が高齢化をしており、私も80才を超えており、大変な時期になってきた。小野谷は、請け負っている45枚7町5反です。WCL(ホールクroppサイレージ)が今年から始めます。夏ほのか、ひのりかり、つやひめの4種類でやっています。災害で、被害を受けた個人農家はもう工事代を出せない。工事も原状復旧のため、たびたび被害を受けております。さらに人手がない、役員が高齢でどの集落も苦勞をされていると思います。農地を守ることが大前提で、そこには大変な動力がいるわけで、議員の皆さんには特に頑張ってもらいたい。</p> <p>(議員)</p> <p>執行部としっかりと協議をさせていただきます。</p> <p>全体質疑に移ります。先程のC氏会長の意見の答弁をお願いします。</p>

議会報告・意見交換会報告書

(4班)

開催日時	令和5年11月13日(月) 午後7:00 ~ 午後8:25
開催場所	小野公民館
主 意 見 ・ 要 望 ・ 回 答	<p>(議員)</p> <p>生徒数が少ないのは、小野だけではなく周辺部の少子化は顕著に表れています。私の大山地区でも小中一貫校となっており、0歳児の数もわかる中で、この子らが就学する場合は、10名を切る状況下です。小野は先にこの状況になる訳ですが、地域として小学校の活用をどう考えるのか、学校に通う生徒やその保護者の教育環境がどうなのか、そのことを考える時には予算が必要となり市との協議もある中で、今教育委員会として案は持ち合わせていないのではないかと思います。小中一貫校が増える中で、生徒数はさらに減少となり、今後地域、学校、行政が話し合いの中で、どう学校運営を進めて行くかの議論を一地域の問題としてとらえるのではなく日田市全体の問題として取り組んでいく必要があると思います。</p> <p>(E氏)</p> <p>就学予定の生徒は三河町で、三河町から学校まで、約10キロです。もう一人は皿山からです。他校への入学も考えられる中で、地区選出の議員さんと就学予定の家族とで、教育委員会に話し合いに行く予定の中で、保護者がどう考えていくかが大事だと思います。</p> <p>さらに他の教育福祉委員会の議員さんと面識になり、話し合う中で、小野地区の0歳の家庭から就学家庭の親を集めて教育委員会と話し合いを進めて欲しいとお願いしたところ、いつでも話に来てくださいと言われていました。</p> <p>話は変わりますが、今学校が非常に荒れている状況があると聞いています。学校の管理能力が問われているのか、教育委員会の指導があるのか、教育福祉委員会が対応を取れるのか、はっきりしないところがある。そこで、どここの学校が荒れているとの話が出てくる。賛否両論はあるが、対応として警察OBを入れるとかを考えるなどを、色々な形で進めて行かなければ大変な状況になると思います。そこで教育福祉委員長も含め委員会も動いている姿勢が見えてきていると思います。後はどう進めて行くかで、議員として子供が宝、大事と言われるなら生徒の学びたい思いをつくっていくことは、大人の責任ではないかと思います。議会として言いにくいことも執行部にとって頂きたい。執行部を動かしてください。市民のために、子供達の将来のために真摯に取り組んでください。</p>

議会報告・意見交換会報告書

(4班)

開催日時	令和5年11月13日(月) 午後7:00 ~ 午後8:25
開催場所	小野公民館
主な意見 ・ 要望 ・ 回答	<p>(議員)</p> <p>教育福祉委員会として学校の統廃合について答えさせていただきます。教育委員会と教育福祉委員会でも統廃合で協議をしております。教育委員会は生徒の数が減ったから安易に統廃合とは考えてはいないと、ハッキリと申し上げております。少人数学校でも少人数だから良い教育環境もあります。その地域にあった特徴ある学校運営を進めて、それらが良いと言われる保護者や生徒がいますので大きな学校、小さな学校、造っていく必要があると委員会で申し上げております。こちらについても保護者や生徒の意見を聞きながら将来の学校運営を創っていくと教育福祉委員会で意見しております。今日頂いた意見についても届けさせていただきます。</p> <p>一部学校が荒れている状況につきましては、一学期中に教育委員会を呼んで状況を聞かせて頂いています。今日も課長と話しをしており、現在学校だけではなく警察機関、保護者、地域の方を含めて教育委員会がしっかり入り込んで対応をしております。問題を起こす生徒だけでなく、周りで学校にいけない生徒の対応も含めて、教育委員会としっかりと話し合いを進めています。他の学校で同じ様な問題があった場合、事前に対応できるように議会として、しっかりと目を光らせたいと思います。今日頂いた意見についても届けさせていただきます。</p> <p>(C氏)</p> <p>なぜ、このようなこと言うのかは、2月に小野保育園が辞めたんです。その後もめており、心配しており今回、聞きました。ありがとうございました。</p> <p>(E氏)</p> <p>余談ですが、小野小学校は少人数でやっていますが、学力はすごく高いです。そういう状況もありますので、いちがいに言えない、言えないがやっぱり学校自身にかかるお金や色々な問題があるんじゃないですか。終わります。</p> <p>(議員)</p> <p>他にご意見ご要望が無いようでありますから、これで終わります。</p>